艶牝堕ち奇譚

【イロメオチキタン】

イベント限定短編まとめ本

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

艶牝堕ち奇譚

【イロメオチキタン】

Presented by Garyuh_Chitai
2023_Winter

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

艶牝堕ち奇譚

【イロメオチキタン】

イベント限定短編まとめ本

Contents

P05 超真面目なクラスメイトが夏休みに全身淫紋デビューしてた話。

【初出：2022/08/14　コミックマーケット100】
オリジナル作品

P13 エリート性処理マイスターのリエリ様が射精管理を懇願する本。

【初出：2017/08/13　コミックマーケット92】
『監獄戦艦』二次創作

P21 セーニャさんが隣室の淫語エッチにどちゃシコる本。

【初出：2018/08/12　コミックマーケット94】
『ドラゴンクエスト１１』二次創作

P29 健気な幼馴染エマさんがどちゃタマ堕ちする話。

【初出：2018/12/31　コミックマーケット95】
『ドラゴンクエスト１１』二次創作

P37 毎朝カレをアレして起こすプレイにドはまりしてる彼女が就学旅行の朝も我慢できずに襲っちゃう本。

【初出：2014/08/17　コミックマーケット86】
月野定規著『グッドモーニング！』二次創作

P45 熟堕タ牝肉ヲ喰ウナ（ウレ　オンナ　ワラ）

【初出：2015/08/16　コミックマーケット88】
月野定規著『真夏の果実』二次創作

P53 アコガレケガし　正義感の強い後輩が全身淫紋に敗北して幸福になる話。

書き下ろし
オリジナル

超真面目なクラスメイトが
夏休みに

全身淫紋

デビューしてた話。

ザワ ザワ ザワ
夏休み明けの学校で少しばかり騒ぎが起きていた
真面目を絵に描いたような優等生
「篠端のぞみ」が全身淫紋姿で現れたのだった
淫紋は一部のパリピ女子やセックス大好きギャルの間で流行っており
彼女は女性の貞操を守らせるため 世間に淫紋の危険性を訴え
撲滅に追い込む活動をしていたはずだった
とろ…♥ とろ…♥
真逆の姿に堕ちた理由はいったい――
おはようございます♥
ふふ 確かに淫紋を悪だと思っていたわ
だから毎年淫紋ビッチが大量発生する夏休みを利用して その元凶を突き止めようとしたの
ワス♥

調査の末にたどり着いた
淫紋師さまのところで
お話を聞いて
この秘術の素晴らしさを
初めて知ったの
しゅごいいいっ♥
中出し輪姦されて
イグぅうううっ♥
イグッ
んほぉ♥
はじめてのチンポっ！
おマンコもケツ穴も
きぼぢイいいいいっ♥♥
んひぃ♥
淫紋の効果は性欲を
無理矢理高めて身体を
酷使させるものではなく
逆に　もともとは
身体を守るために開発
された医療技術
ぶぢゅっ！
ぶぢゅん！
ぶぢゅ！
わたヒが間違えて
ましたぁっ♥
淫紋は悪じゃないっ！
素晴らしいれすっ♥
淫紋師さまごめんなさいっ
謝りますから…もっと…
もっと皆様の肉便器にして
くらさいいいっ！
淫らな見た目で誤解
されてしまうけど
夏は涼しく冬は暖かく
体温を調整してくれる
また血行を良くしたり
免疫力を高めるので
人間が本来持つ身体の
回復力も蘇らせる
ドブッ！
ドブッ！

逆に身体の異常があれば
いつも旺盛な性欲が極度に
落ちるので　病気を早期
発見できる
あくまで『その結果として』
性欲が『正常に』機能して
いるにすぎないのだと
ビクッ
ちんぽ♥
じゃあ　仲間を
増やしてくるんだよ
ビクッ
ドクン
ちんぽ♥
はひぃ…うひ…っ♥
わかりまヒた…♥
よ　よろこんで…っ♥♥♥

はぁ…あぁ…
どくん♥どくん♥
は～い♥
は～い♥
みなさま こんな酷暑の中…お仕事お疲れ様です…♥
ふる♥
ふる♥
ミーン
カッ!
ミーン
つまり淫紋によって自分がスケベになっているわけではない
現代人が疲れすぎて性欲を無くしすぎているだけ
その証拠に猛暑の中通勤するサラリーマンや塾に通う学生にも淫紋を勧めたら――
ザワ…ッ
はじめまして私…神星帝斗学園の篠端のぞみと申します
神星帝斗
学科
学籍番号
200X4588X12
氏名
ビュッ!!
あ♥
はっ♥
はへ♥
皆様のキンタマ精子に元気を取り戻すお手伝いをさせてくださぁい…♥
あぁん…お金なんていりませんからぁ…♥
見えますか…？舌にも淫紋入れてもらってお口も精液便所穴にしてもらったんです…♥
皆様もぜひムレムレのくっさいチンポに淫紋入れて一緒に気持ちよくなってぇ…っ♥♥♥
ドプッ!
ドプッ!

翌日には電車の中で
中出し連発ハメまくり
終点までずっと輪姦する
くらい元気になったの
のぞみちゃんありがとう
モヤモヤもイライラも
全部吹っ飛んだよ！
淫紋って素晴らしいね！
のぞみちゃんに一生
ついていくよ！
いつでもどこでも
どの穴にでもチンポ汁
排泄してあげるからねっ！
ブリュッ！
ビュクッ！
ビュクッ！
んごっ
ごぶっ♥
おぶぅえぇっ
んごぉおっ♥
おげっ♥
うぶ…ううううっ♥
んぼおおっ♥
ドブッ！
ドブッ！

ビク！ビク！
ブリュッ！
ドブッ！
ゴブッ！
んぉぁあっ♥ 私の
マゾブタスケベ穴っ♥
毎日くっさいキンタマ
せーえき便所にして
くださって…
あっ…ありがとう
ございますぅっ♥♥♥
ブリュッ！
んぼおおっ♥
お お願いです…っ
もっと…もっとお友達を…
ううん 誰でもいいっ！
欲求不満チンポを紹介
してくださいいっ♥

当然　学生として勉強することも大切
塾の夏期講習では全員の性欲処理を欠かさなかった
ザワ
ザワ
んぢゅるうっ♥
んほおおっ♥♥♥
んぶっ♥
くさあああいっ♥
オスのクソ穴くさくておいヒいいっ♥
ちゅみみッ♥
んぼっ♥
すごい　篠端さん男子のウンコ穴舐めながらイッてるよ…
いいなぁ　あれで成績はぶっちぎりのトップなんだもんね　羨ましい～
ちゅぽっ♥
ぶりゃ♥
ぶりゃ♥
わたヒもイク…っ♥
くっさいイキ糞ぉおっ…♥
マゾブタメスウンコ見られてイクぅうっ♥
ビクッ♥
ビクビクッ♥
ぶりゃっ♥
知ってる？　彼女塾の後は公園で公衆便女ボランティアしてるって
マジ？　じゃあ私たちが安心して帰宅できるのは篠端さんのおかげだったんだ…

ビクン♥
ビクン♥
見て　あの幸せそうな顔まるで脳ミソにまで淫紋入ってるみたいな…
憧れるよね～　私も全身淫紋やってみようかな…
んぢぇ♥
おェッ♥
ちゅみみ♥
ラブぇ♥
ヂェえッ♥
ちゅぶッ♥
ぶぢゅっ♥
男性だけじゃない女生徒だって淫紋に心酔してメスブタになっていった
さらには講師やご両親も次々と淫紋師さまのもとを訪れてくれたの

仲間が増えたことによって予想以上に出来ることも増えたの
例えば自分にはノウハウもアイデアもなかった動画配信
たくさんの同士が力を貸してくれて 世界中に淫紋の素晴らしさを拡散できるようになったわ
はぁ…はぁ…♥ 今日も配信はじまりましたぁ…♥
はーい♥
はーい♥
ぷちゅ
ぢゅるっ
ぴくん♥
ぴくん♥
まんこ
イク♥
ぬちゅ♥
ふる…♥
ふる…♥
えへへ♥ 我慢できなくて生放送前にもう輪姦始まっちゃいましたけどどうぞゆっくりご覧になって…たっぷりオナニーに使ってくださいね♥
いつもの場所で夜まで肉便器やってるので飛び入りも大歓迎です♥
淫紋が欲しくなった方はお気軽にメッセージ送ってくださいね♥
私はもう狭い学校で正義の味方を気取る小娘でいたくない
そう 夢が――淫紋のおかげで大きな夢ができたの

かつてただの偏屈な
優等生だった彼女は
あの夏から数年後
世界的な淫紋師と
なっていた
淫紋による身体的影響は
素晴らしく 彼女とその仲間は
より美しく より強くなり
健康な子供を産み続けている
淫紋女子たちは世界的な
少子化を解決するための
救世主となった
そんな彼女たちに嫉妬し
貶めようとした者もいた
しかし ほどなくして
そんな輩は争うまでもなく
消え去っていった
毎年 世界を襲う容赦ない
猛暑や寒波などの環境
変動に適応できず
子孫も残せず 仲間にも
裏切られ ただ惨めに
滅びたのだった
だが淫紋聖母は愚者を振り
返らず 過去を顧みず
今日もまたチンポあふれる
未来だけを見つめている

エリート性処理マイスターのリエリ様が射精管理を懇願する本。
This book is "kangoku senkan" fanbook
ゎっ♥
ゎっ♥
私にもして♥
ヴィーッ
ヴィーッ
ヴィーッ
ぶじゅぶぶぶぶっ♥

な ナオミ艦長
射精管理官のお仕事
お疲れさま…です
貴艦での監査は
問題ありませんでした
リエリ様もわざわざ
ご足労いただき
ありがとうございます
当艦をご覧いただいた
感想はいかがでしたか？
はぁ
はぁ
ドキ♥
ピクン♥
ピクン♥
むわ
むわ
ビクッ♥
ビクッ♥
ビクッ♥
そ、そうね…兵士がよく
訓練されていて…んっ…♥
素晴らしい…と思うわ…
さすがナオ…ミ…
あっ♥ あぁあんっ♥
ナオミ…ひどいわ…
私が来るとを知って
いながら…精液まみれで
迎えるなんて…
ブッ濃いチンポのニオイ…
あぁ…くさい…っ♥
私のチンポも勃起が
抑えられない…っ♥
♥

――とまあ茶番は
このくらいにして
本当の目的は
これからでしょう？
そ…そうよ…
もうご主人様から全部
聞いているでしょ…っ！
わ 私も…
してほしい！
射精管理…このエロ
チンポを調教してっ！

きっかけは
ボーガン様に見せ
られたナオミの射精
管理調教記録
メス豚としてあらゆる
マゾ調教を受けてきた
私にも
童貞兵の淫猥な姿は
激しい憧れと嫉妬を
抱かせた
あ…あのナオミが
…こんな…？
はっ♥
んふー♥
ドクン
ドクン
ドクン

艦内でチンポ凌辱され基地では女をレイプし時には男も犯す
おい　今度寄る中立惑星で売春して来いよ
あのリエリ・ビショップだと分かれば稼ぎ放題だぜ
だめ…だめよ♥お金なんかいらないのっ♥タダで犯されたいのっ♥
再び「性欲マイスター」などと呼ばれ順番待ちが出るほどになったが
何かが物足りなかった
そう　それは…やはり射精管理――
あぁあ♥ねえ…見てっ♥ナオミっ！
貴女の射精管理に憧れて…チンポの皮を貞操カバーにしてたのっ♥
この中…溜めこんだチンカスとチンポ汁がぐっちゃぐっちゃに混ざって…すごいんだからぁ♥
キンタマもずっとムズムズうずいてつらいけど…それが　死ぬほど気持ちヒいいっっ♥♥♥
だからもっともっといじめられたいいっ！この変態に射精禁止調教してくださいいっ♥

分かりました
リエリ様のお願いとあらば全力でお応え
えっ？ちょ…
それ…ダメ…っ
ぐぐぐぐぐ…
するわけないでしょう？
やだっ！イヤぁぁああっ！
なんでっ？なんでチンポ…チンポ舐め…あぉおおおおっ♥
ひ　ひどい…ナオミっバカ…バカぁあああっ！
んぼぉっ♥おげっ♥
ゴクゴクゴク
んご…おぐっおぶぇっ♥
ああぁっ　イク…イクイクいぐぅうううっ！せっかく溜めたチンカスザーメン射精ひちゃううううううっ♥♥♥

ずいぶんな言い草ですが誤解をされているようですね
マゾブタには命令も懇願もする権利はありません
そして射精管理は射精『禁止』とイコールではなく――
その逆もある。
あっ…や…♥ マンコ…ナオミのマンコ穴…っ♥
ガク ガク
イヤ
や
にちゃ…っ
ぬちゃ…っ
はぁ
はぁ
だめだめっ
というのが建前ですが本心は――
待って！ 分かった…分かったからもう…許してっ もう…許してください ナオミ様ぁあっ！
こんなきったないクソエロ包茎チンポ見せられて我慢できる女なんかいるわけないでしょう♪
んぎゃぁああああぁあっ♥
ほら出せ♪ 出せ♪ 黄ばんだこってり孕ませ精子♥ 全部 子宮に排泄しちゃえ♥
ヒギィッ♥
おおうっ♥
おほおぉ！ んほおおっ！
ビクビクビクッ♥
グリュッ♥
グリュッ♥

ああぁあ♥
イぐっ！
いッぐぅううっ♥
ナオミに種付けっ 私の
精子…ナオミのマンコに
着床させてるうっ♥♥♥
久しぶりのマンコ
便器セックスぅっ♥
リエリ様のザーメン
便器セックスで…
私も…イキますっ♥
今まで待たされた分
たっっっぷり
イッてもらいます
からねリエリ様っ！
あぁ…とうとうできた
リエリ様と生セックス…
ずっと…ずっと昔から
やりたかった
犯してほしかった
中出しして欲しかった
幼い時に出会った日から
リエリ様が結婚した後も
ボーガンの肉便器に
なったあとも ずっと
ずっと…
ずっと…昔…
昔って…いつ？
私はいつからナオミと
…一緒にいたっけ…？
確かご主人様と
出会う前…そうだ…
あの男よりも前から…

この作品は当サークルがC92で発行した「監獄戦艦」の二次創作
「精隷戦艦　特命射精管理官ナオミ・エヴァンスの日常」の外伝です

セーニャさんが隣室の淫語エッチにどちゃシコる本。

This Book is DQXI fanbook

マルティナさんが勇者様のメス豚妻になって以来
毎晩のように隣室から聞こえてくる淫猥な声
ガク
ガク
アニッ♥
ラボラッ♥
ふごッ♥ふんごぉ♥
ブヒッ♥
ムボォおおッ♥
グヒッ!
グヒッ!
ハヒュッ!
アヘん
アヘん
ヒュクッ♥
ちんぽ♥
ちんぽ♥
ブヒィ♥ブヒィ♥
ブヒィ♥
ヒュクッ♥
マンコ チンポ キンタマ ケツ穴…
彼女の口走る淫語にいつしか私も慣れてしまった
いや慣れたというよりも虜になってしまった
仲間に隠していた私の身体の秘密——フタナリチンポが卑猥な言葉に興奮するようになってしまった
あぁあ…なんで今日はブタ声なの…？
はぁ はぁ…聞きたい…マルティナさんのスケベ淫語でイきたいのに…っ
あぁあ…もう…ダメぇっもう自分で言います…っ♥チンポって…キンタマって言いながらセンズリするの…っ♥
あっ あぁあっ♥変態セーニャのエロチンポ射精しますっ♥
ヒュクッ♥
ムチュ♥
ムチュ♥
ムニッ♥
ムニッ♥

ふふっ　派手にイッたわねー♪
ベロニカの言う通りすっごくおっきなチンポとキンタマね
チャ
ま　マルティナさんっ!?
な　なんでここに？今　勇者さまと…
あれは替え玉今日は街の娼婦に代わってもらったの♪
びくっ
びくっ
びくんっ
そろそろ隠れてセンズリするだけじゃ我慢できなくなってるだろうと思ってね
淫語たっぷり聞かせてリミットを外してあげようと思ってたのよ♥
以前からベロニカに頼まれてたのよ
『いつかそういう時が来るから　あなた達が助けてあげて』ってね
お　お姉さまが…？
そうよ　セックスの相手だけは自分じゃ務まらないからってね
だからフタナリだってことは全員がとっくの昔に知ってるけどあなたが優しくて真面目でおっとりしてる大切な仲間ってことは変わらない
あ
あっ
にちゃ
にちゃ

だから何も遠慮しないでいいのよ
変態淫語はもう私だけのものじゃないわ
思いっきり叫んでごらんなさい？
それを仲間全員も望んでいるの
ほら…言って？
ひぁっ！
あひぃっ！
れろ♥
れろれろ
れろん
ビクッ♥
ビクッ♥
ぁ ぁぁ…
わ わた…し…
わたヒの…ち…
ち…
ちん…
ゾクッ♥
ゾクッ♥
チンポ…チンポチンポ
チンポぉおっ！
ずっと隠してた
スケベキンタマっ♥♥
チンカスチンポっ♥♥
舐めてっ！ 舐めて
くださいっ！
わたヒのくっさいチンポ
精液 マルティナさんの口
マンコに出したいですっ♥
早くっ♥ 早くっ♥
早くチンポ射精っ
ナマ射精させてぇっ♥
ぁぁああああ
——っ♥
イクッ！ イクっ♥
いぐううっ♥
ぐぢゅ
ぢゅぽっ
じゅぶっ
じゅぶっ
じゅぶっ
じゅぶっ
ザクザク ザク
あ——っ
あ——っ
ぁぁあ もうオナニー
いらないっ♥
わたヒも…毎日
マルティナさんを
チンポ便器にしますぅっ♥

何言ってるの
そういうセリフは
本物のマンコに中出し
してから言うものよ
あなたも口に
ぶちまけたくらいじゃ
満足してないでしょ？
ほぁ…♥
あぁあ…マンコ…♥
マンコ♥マンコ…♥
中に…ナマで…♥
ナマ出ヒ…だひま
ひゅ…うふ…ひゅ♥
ふひ…っ♥
んッほおおおッ♥
あーーーっ♥あぁぁあっ
きっ！ ぎっ♥ぎぼぢ♥
いいいいいいっ♥♥♥
出るっ♥出るっ♥
出てるぅうううっ！
夢にまで見た
童貞喪失
私は念願の精液便所
マンコを手に入れた
悦びで その夜 気絶
するまで射精し続けました

翌日には勇者様がきてくださいました
守り通してきた処女をチンポに捧げるというもう一つの夢をかなえてくださるために
お姉さまありがとうそして　ごめんなさい
お姉さまと一緒に処女喪失することをずっと願っていましたけど
ちゅぱ♡ちゅぱ
ずちゅるるっ♡
私は今日からオスチンポの精液排泄便所マンコになります♥
あひ♡
ビクン
ビクン
しゅごっ♥あぁあっ♥これが…セックスっ♥手コキセックスぅっ！
うそ…うそおおっ♥自分でシコるより何倍もきもヒいいいっ♥♥♥
あー♡
あー♡
ぢゅむぢゅむっ
ああぁあっ♥中に…くださいっ！射精しながら孕ませチンポセックスぅうっ♥
あー♡
にちゅにちゅにちゅ
ズチュ！ズチュ！ズチュ！

その後はマルティナさんと一緒にアナル調教を――
壁越しに聞こえた嬌声の正体はこの快楽だったのですね
はぁ セーニャ♥ この前までアナル処女だったのに もうハマってるのね♥
はい はい
はい
おぉ
おほ
んほ
はい はい♥ クソ穴射精されるとわたしのデカタマがイキまくるんですっ♥ もう…ケツ穴浣腸なしじゃ生きられないれすうっ！
むわ
むわ
むわ
ドロ
オ…
ぎゅん ぎゅん
グポッ
グリッ！
はぁ…あぁ…♥ すごくスケベでしょ 勇者さまのエロチンポ…♥ 私のクソ穴のニオイがたっぷり沁みついて… あぁあ…メスくさぁい…っ♥
んあ
にちゃ にちゃ
ぬちゃ
ぬちょ
んお
おえ
うえ
えう
あお
ち 違いますぅ♥ これ… 私のケツまんこのニオイです♥ くさくて汚くてドエロなクソ穴セックスチンポ大好きぃ…っ♥

この作品は当サークルがC94で発行したドラゴンクエスト11の二次創作
「勇者（カレ）が娼姫（ワタシ）を買った理由（ワケ）」の外伝です

健気な幼馴染エマさんがどちゃクマ堕ちする話

This book is DQXI fanbook

勇者さまが邪神を討伐し 世界には平穏が訪れました
でも彼はユグノア再興など超多忙なため村に帰ってきません
『もう私のことは忘れたのかな…』
と悲しんでいたある日突然、招待状が届けられました
そこには彼の直筆で『世界平和のために力を貸して欲しい』というメッセージが…
もう平和なのに？ 何をすればいいの？
全てが意味不明でしたが彼に会えるならば…
でも連れていかれた先はグロッタという怪しげな街――
罠でした。
ビクン！ビクッ！ビクン！
んほおお♥ なにコレえ♥
ビュクッ♥ ビュクッ♥ ビュー♥ ビュー♥
イグッ♥ イグッ♥ キンタマ イグッ♥
だぽぉ♥ だぽぉ♥
ふっと気を失って気が付くと股間に巨大な陰嚢とペニスが――
騙された 騙された 騙されたあああ！
だけど股間の異物は外気に触れただけで濃厚な精液をひり飛ばし快感が怒りを塗りつぶしていったのです
プシャアアア♥
すばらしい どちゃシコ キンタマだわ♪
彼の言う通り エマさんてものすごい ムッツリスケベ女なのね♥

それから淫獄の日々が始まりました
マルティナ様のマゾブタキンタマ調教のおかげで私はすぐに射精の虜になったのです
そして数週間後やっと会えた愛しい勇者の目前でも私はイキ続けました
おひ♥
あヒン
ああぁあっ♥勇者しゃまぁ…♥見ないれ…見っ♥いぐっ♥いヒっ♥
見て…見てえっ♥マゾチンポ射精見てぇえっ！
ボビュ
ブビュッ
ブビュッ
マルティナ様にキンタマ踏まれてイクぅうっ！
もっとっ♥強く踏んでっ♥蹴ってっ！蹴り潰ヒてくらさいいいっ♥♥♥
ぐちゃ！ぐちゃッ！
やっぱりエマを選んでよかった まさかこれほど素敵な姿になるなんてね…
ネルセンの試練を頑張った甲斐があったよ
『エマをフタナリにする』って願いをかなえるためにひっそり戦っていたから
ずっと会えなかったんだ ごめんね
おわびにずっと溜めてた精液をぶっかけてあげるね
ブビュ！ブビュ！
ブビュルッ！
あぁあ…私のために私のチンポのためにずっと…ずっと…戦っていたなんて
嬉しくてイキ狂いそう♥
そしてこんな姿の私を見て射精してる…
ちんぽ♥ひんぽ♥
えぁ♥
えりひっ♥
ヒンぽぉ♥
あぁぁあ…幸せ…わたヒしあわへぇ…っ♥
ずっとずっと憧れてた彼のチンポがわたひに射精ひてるぅう♥♥♥

その後　勇者様とマルティナ様が売春夫婦になっていたことを知りました
でも　彼がそういう決断をした理由は今の私には分かります
ほらほら　生ハメ童貞喪失セックスすっごくいいでしょ？その孕ませキンタマ汁全部私の子宮に排泄しなさい♥
はっ　はいいっ♥ありがとうございましゅううっ♥
あひっ♥いひいっ♥孕ませっ　わたひっ女なのにっ　孕ませ汁だヒてるううっ♥♥
ブビュッ
ボビュッ
グヂュッ！
ビュッ
ドボッ
ヘヒ♥
ハヒ♥
ビクッ♥
ヒグッ
ビクッ♥ビクッ♥
ガクガクイック

だって…マルティナ様のマンコってめちゃくちゃ気持ちいいんだものっ！
こんなの誰でも堕ちちゃう！
このエロマンコのためなら幼馴染どころか恋人も奥さんも捨てちゃう♥キンタマ屈服しちゃうに決まってるものっ♥♥
ゴビュ♥
ブビュ♥
ブリュ♥
まんこ♥
ぼんこ♥

お二人によるでカタマ調教には感謝しかありません
でも　一方で私の処女マンコの存在が忘れられるという問題がありました
ねえ　みなさん
私のマンコも見てっ♥
勇者さまに犯されるためにずっと貞操を守ってきたの♥
見て♥
見て♥
ビュッビュッ♥
ビクッ♥
ビクン
ビクン
まんニっ♥
まんニっ♥
でも　もう誰でもいいの！
どこで何してもいいから
処女マンコに生チンポ
ハメてぇえっ♥♥♥
いくら私が懇願しても欲望の街グロッタの住人ですら誰も手を出しません

他の街でも　顔見知りだらけのイシの村でも誰も私を強姦しようとしないなんて…
若い男もスケベオヤジもハメ穴好きでしょ？目の前にタダで使える肉便器があるのよ？
トロ…
ねぇ　してよぉ…♥
ついでにクソ穴も犯していいからぁ…♥
孕ませてもいいし結婚してあげてもいいんだよぉ？
ぷるん♥
ぷるん♥
ぷるん♥
人間ってこんなに臆病で貧弱な生き物だったのか——
そんな失望を見透かしたかのようにマルティナ様は私を秘密の地下牢に連れていってくれました

そこにいたのは
囚われの魔物たち
勇者さまたちではなく
人間の兵士によって
囚われた敗残兵
しかし彼らは
静かだった
怒り・憎しみ・悲しみ
報復心がきっと渦巻いて
いるに違いないのに
その証拠に、無抵抗ながらも
むせ返るような生命力が
この空間に満ちている
そう まるでここはマグマの
ような精液を溜めこんだ
チンポ袋の中のよう――
きて…♥
ぞくん
ぞくん…
マンコもチンポも
全部あなたたちに
捧げるから♥
いっぱい いっぱい
命を交わし合いましょう♥
その時 あの
メッセージの意味が
やっと分かりました
聡明で慈悲深い
勇者さまは彼らを
殺すことなく
燃えたぎる憎悪を
愛欲に導こうとして
いるのです
それは決して簡単な
ことではありません
だけど私にしかできない
命懸けの戦いなのです
ちんぽ♥ちんぽ♥
ハメて♥犯して♥
ふるん♥
ふるん♥
ああ 私は今
勇者さまと共に闘う
『仲間』になったんだ

長い長い地下での暮らし
暗くて不潔な牢の中で男も女も関係なく数百もの魔物たちと性交を重ねました
でもそれは私が望んだこと
彼らと一緒に食事をし遊び 眠り 排泄し笑い 泣き 語り合いまた愛を交わす
ちんぽ♥
ちんぽ♥
あぁあぁっっ！
イク…イクぅっ♥
みんな…好きっ♥
大好きよっ♥
あ♥
はっ♥
ビュービュー
ビュービュー
にちゃ
にちゃ
ビュクッ♥
ビュクッ♥
ゴッ！
ゴッ！
ビュクッ！
ビュクッ！
ぐちゅっ！
ぐちゅっ！
ブビュッ♥
ぎゅうっ
ブチュ！
ブチュ！
ああぁん♥ もっとぉ♥
中出ししてっ♥
キンタマ汁でイカせてぇ♥
魔族の赤ちゃん欲しいのっ♥
産みたいのっ だから
私にもみんなにナマ射精
させてぇっ♥♥♥
数か月後
家族のような絆で結ばれた
私たちは地上に出て
共同生活を始めました
燃え盛っていたどす黒い
エネルギーは 明日の
生活にささやかな希望を
抱く生命力になったのです
例えるなら そう
あの光輝く大樹の
ような――

この作品は当サークルがC95で発行したドラゴンクエスト11の二次創作
「勇者（カレ）が娼姫（ワタシ）を買った理由（ワケ）２」の外伝です

毎朝カレをアレして起こすプレイにドはまりしてる彼女が修学旅行の朝もガマンできずに襲っちゃう本。

修学旅行一泊目
同室のクラスメイトが
盛り上がる話題は
旅行の話題ではなく
枕投げでも恋愛話
でもない
湯だったわ～
ねっ　ねっ　柚希
明日やるの？
やるんでしょ？
もちろん
犯るわよ♪
アイツへの目覚まし
逆レイプを平然と
宣言できるのは
毎朝の日課がとっくの
昔にクラスメイトに
バレているから
とろ…
ぢゅぽっ
ぢゅぽっ
んくっ　んぶううっ♥
んぢゅっ♥
ひんぽ…っ♥
くひゃい
ヒんぽぉお…っ♥
んぐっ
んぐっ
んぐっ
んぐっ
ドクッ！
ドクッ！
ドクッ！
そりゃ毎朝　キンタマと
チンカスとザーメンの
ニオイにまみれて
汗だくセックスしたあと
登校してんだもん
気づかない方がおかしい
犯されてる当の本人
「だけ」は未だに
気づいてないけどね…

クラスメイトも
全部知ってるのに
アイツには知らせず
この奇妙な日課を
楽しんでいる
アイツ
だから修学旅行でも
アイツ以外は観光
なんか眼中になくて
みんなの頭の中は
翌朝の一大イベント
への期待でいっぱい
私からの話で想像する
しかなかった逆レイプ
睡眠姦中出しセックス
それをようやく
ナマで見ることが
出来る――
あぁあ…んあぁ♥
らめ…声…でちゃ…うっ♥
見て…
撮ってえっ♥
まんこ…あぁあ…♥
でかチンポで…
まんこ潰れちゃうぅうっ！
そんな期待に胸を
ときめかせているのは
秘密を共有している
私自身も同じだった

——それなのに
な…
なんで起きてるのぉっ!?
てんてー
いや～…
旅行楽しくて　なんかワクワクしっぱなしで結局　一睡も出来ず…
朝からどーしたのみんな?
皆　ガッツックリ…
(先生やガイドも含む)
あ～あ…
とぼ…
とぼ…
まあ　その気持ちは分かるけど…
一番溜まってんのはあたしだっつーの!
ピキ
ピキ
ピキ
トン。
あーもー　いっそここでオナっちゃおーかなー
…は?
くか～…
ビクン!
ビクン!
ビクン!

条件反射。
んぼっ！ んっ！
ぐ…んぅうっ♥
ゴボッ♥
ゴボッ♥
ゴボッ♥
バスの中なのに
→だからなに？
みんな見てるのに
→だからなに？
→これはなに？
→これはチンポ♥
ん～～っ♥
んぅう～～っ♥
んごぉ♥
おごぉ♥
ぢゅぼっ♥
ぢゅぼっ♥
ぢゅぼっ♥
ぢゅぼっ♥
ぢゅぼっ♥
いつものチンポ
くっさいチンポッ♥
大好きな
チンポぉおっ♥♥♥
ひっ ひんっ
ひんほっ♥
んほぉおっ♥
ビクン！
ビクン！
やっぱコレ！
コレよコレよ♥
コレコレコレ
コレぇえっっ♥♥
見られてるけど
関係ない もう
口が離れない
ヤバい ヤバイぃっ
ニオイすごぃいっ！
もうイキそうっ♥
んぢゅっ♥
るぢゅううっ♥
ぷしゃっ♥

みんな　見える？
見える？見る？　見たい？
見るでしょ？
見て見て見てぇえっ♥♥♥
すっげ…オレ
こんなエロいセックス
見たことねえ…
あたしも…
濡れてきちゃった
柚希　毎朝こんな
でっかいチンポはめて
登校してたんだ…
スゴイでしょ？　コレ
奥までキテんのっ！
届いてんのっ！
毎朝このでかチンポで
子宮えぐられないと
おかしくなるのよっ♥
すごい音…
マンコってあんな
下品な音するんだ
柚希イクの？
マジで中出し？
いいな　私も…
私もチンポ…
チンポ欲しいっ
イク…イクっ！
見て　見てっ♥
コイツに中出し
されるとこ…っ♥
チンポに孕まされる
とこ見てぇえええっ♥♥
ちんぽっ
ちんぽっ
あぁ
あぁ
ガク
ガク
ガク
どぢゃっ♥
どぢゃっ♥
どぢゃっ♥
どぢゃっ♥
どるんっ！
どるんっ！
ゴリゅっ！
ゴリゅっ！
ビクビクッ
ビクビクッ
イグッ
イグッ
あッ
おッ

車内に蔓延した淫猥な
ニオイと伝染した劣情
気づけば男子も女子も
制服を脱ぎ　今まさに
大乱交が始まろうと
していた

【二次創作元】
月野定規著「痴情の女」（コアマガジン）収録短編「グッドモーニング！！」

熟堕ち牝肉ヲ喰らうナ
Moonruler "manatsu-no-kajitsu" fanbook

彼に堕とされた
あの夏からもう
10年が経った
今日は当時の
教え子たちの
同窓会
だけど私は出席
しなかった
ただいま
先生
ガラ…
何故なら 彼曰く
『とっておきの二次会で
お披露目』される予定
だったから
トロ…
トロ…
お…おかえり…
なさい…
先生 玄関先だよ
我慢できなかったの？
はっ
はっ
はぁ…はぁ…
何言って…るの…
貴方が命令したくせに…
はぁ
はぁ
ふるふる…
貴方ひとり…？
は 話が違うじゃない…
ビクン
ビクン
誘ったんだけど
みんな辞退したんだ
ホントひどいよね
今日のためにしっかり
溜めてきたのに
今 私は教員を辞め
あの家で 彼と
暮らしている
ずっとずっと
彼のチンポ漬けに
なっている
ドロォ…

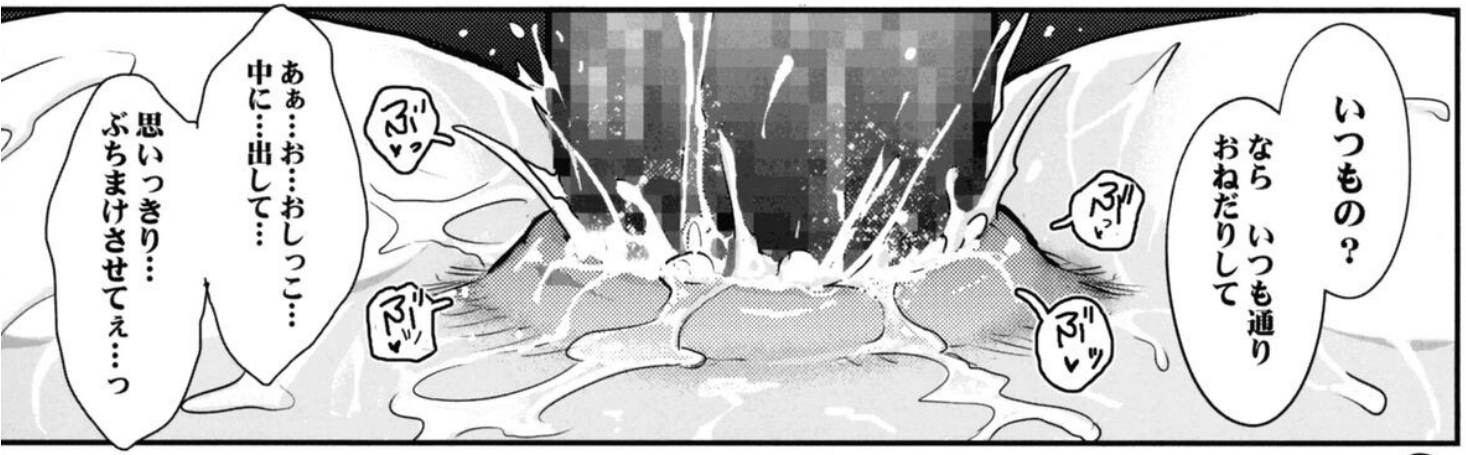
はぁ…はぁ…
10年もこんな関係が
続いてるのよ…
きっとみんな
『コイツらおかしい』
って思ったんでしょ
おかしい？
誰と比べて？
先生を犯したこと
ないヤツらには
分からないよ
だからこそ
見せてあげようと
思ってたのに
むわ…
そう——あの日から
ずっと彼だけ　この
チンポだけが私の全て
麻薬漬けなんてモノが
生ぬるく聞こえるほど
全身チンポ漬けの生活
んうぅぅ…っ♥
んぅぅぅぅっ！
んぼ…っ♥んぢゅっ
んぶうぅぅっっ！
どんどん成長し大きく
たくましく男らしくなる
身体に魅了され
戯れだったセックスは
本格的な調教になって
いった
おぶっ♥ごぼっ♥
むぐぉおっ！
んほおお
おおっっ♥
暴力や侮辱はなく
ひたすら甘く一途に
注がれる愛の言葉に
逆に恐ろしくなって
逃げようと思ったことも
あった——けど…

逃げられるわけない――
ギャラリーはいないけどここでするからにはいつも通り…
ね？　先生
あぁあ…い　言わせるのねっ　いいわ…♥　言うわ　言わせて…っ♥
マンコがっ　子宮がっ　チンポで解けてるぅっ！
誰かに見られるかもしれないのに…
外から丸見えなのにっ♥
ああっ♥　あああっ♥
出てる…中にっ
生出しいいっ♥♥♥
溜めこんだキンタマ精液っ♥
チンカスチンポからブッ濃いザーメン射精されてるっ♥
誰か…誰か見てっ♥
お願い…メスブタマンコ
溶けるところ見てぇえっ♥

思えば「おかしい」なんて あの時からとっくに分かっていたこと
夏休み明けの学校で私はみんなの前で
ふふ みんなもう彼から聞いてるわよね？
そう 私…チンポで堕とされちゃったのよ♥
もう逆らえないのどこでも…おマンコするところ見せるわ♥
あ…あぁあ…♥ ちんぽ…チンポぉ…っ♥
見える？ 見て… 見なさい…っ！
牝肉にされたら大人でもどうなるか… もっと近くで…っ！
あぁあっ♥ マンコッ！ぐちょぐちょのメスマンコイクぅうぅっ♥

見せつけられた
生徒たちの羨望と
侮蔑は
嫉妬と密告に
姿を変えた
私たちの関係は
自称・聖職者に
よって
不純異性交遊と
断罪された
それでもこの人は
『ずっと私を犯す』
という誓いを貫いた
ブシャッ
ブシャッ
ハッ
ハッ
先生…っ
やっぱり先生のケツ穴
最高に気持ちいいよっ
グギョッ!
グギョッ!
ああっ 私も…私も…っ♥
もう貴方のチンポなしじゃ
ケツ穴耐えられないいっ♥
ベちん!
ベちん!
出してっ♥ せーえきで
全部クソ穴浣腸してぇえっ♥
ビュルルル

あ…あぁ…
イヤ…
抜かないで…
まだよ…
いつもの…お願い…
はっ
はっ


いつもの？
なら　いつも通り
おねだりして
あぁ…お…おしっこ…
中に…出して…
思いっきり…
ぶちまけさせてぇ…っ

——ねえ先生
みんなが来なかった
本当の理由分かる？
プライドと
現実逃避だよ
みんな
10年の間に恋愛や
結婚をしてたよ
でも永遠に続くと思って
いた愛が　たった数年で
冷めていく——
そんな苦悩を
『アイツよりはマシ』
『自分たちはマトモ』
と嗤って誤魔化してきた
だから僕らが幸せである
ことを知ると　みんな泣き
そうな顔をしてたよ…
『そんなバカな』って
心の声が聞こえてきた
悲しいよね
幸せなんて誰かと
比較した時点で不幸に
化けちゃうのに
先生
いま　幸せ？
今…いま…
じゃない…っ

【二次創作元】
月野定規著「妄想ダイアリ～」（コアマガジン）収録短編「真夏の果実」

アコガレケガレ

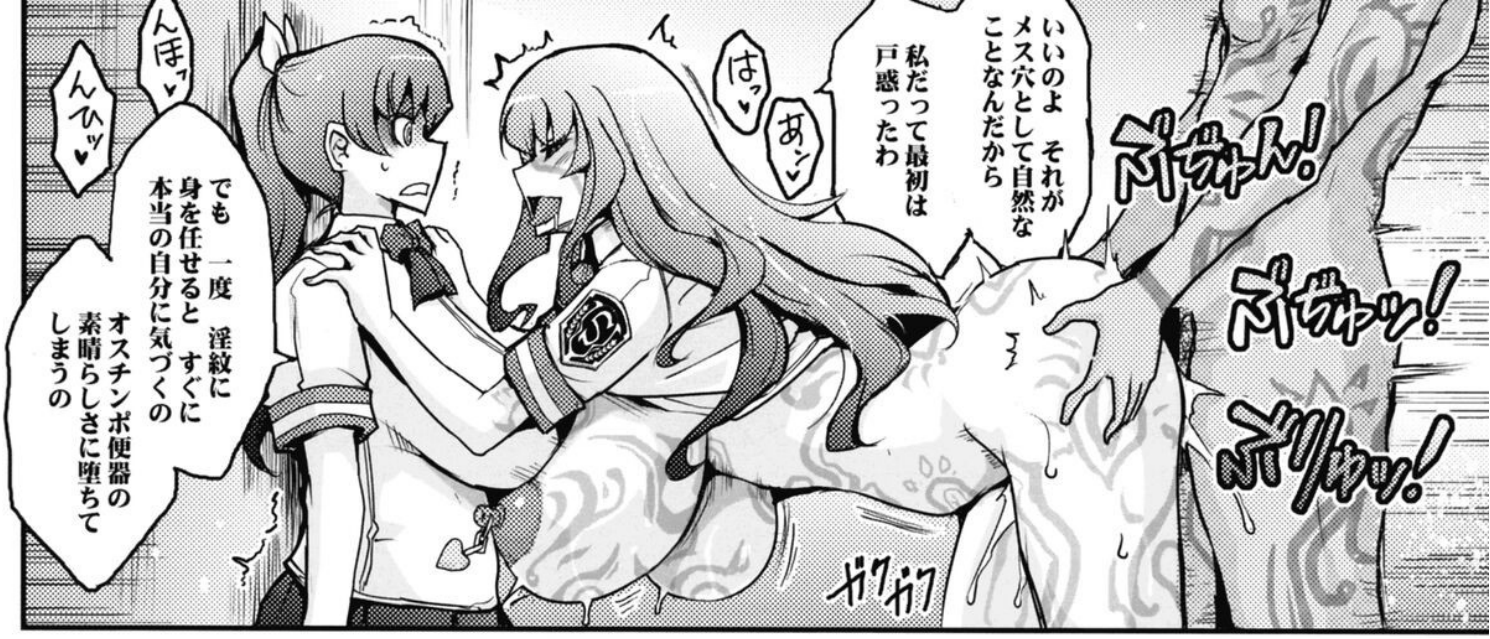
正義感の強い後輩が　全身淫紋に敗北して幸福になる話。

のぞみ先輩が
淫紋堕ちして以来
毎晩ゲスな男たちと
チンポ便器プレイに
興じているという
はっ
はっ
はっ
今日こそは私が
カづくでも救い出して
清楚で真面目な本当の
姿に戻してやる！
先輩は私の
憧れ——
男子に爆乳をバカに
された怒りから空手に
没頭していた私を
初めて普通の女の子
として見てくれた
優しい人
ザワ
ザワ
ザワ
だけど今年の
夏休み明け
そんな彼女の
変貌ぶりに
私は言葉を失い
指先ひとつ
動かせなかった
んほおぉっ♥
チンポ…おチンポ様
愛してるますうぅっ♥
あひ♥
ビクン♥
ビクン♥
イグッ♥
んお♥
淫紋すごいのっ♥
ヤリ捨てマンコ便女
最高おぉっ♥♥♥
みんな見てっ♥
私の淫売バカマンコ
イクとこ見てえっ♥
ナマでっ！ 出てるっ
子宮に孕ませキンタマ
ザーメン出てるぅうっ♥
イグ♥
グヂュ♥
グヂュ♥
グヂュ♥
グヂュ♥

絶対助ける！
絶対に――
今度こそ！
今度こそ…っ！
料金
90分
3時間
5時間
宿泊
――と
思っていても
結局　チンポを
見ると何もでき
なくなる
ふふ　それが貴女
なのよ　ミサト♥

でもそれが淫紋
セックスを見た
女の子のが示す
当然の反応
貴女の本能はただ
このチンポまみれの
メス便器に惹かれて
いただけ
『私と同じ存在』に
なりたいだけ

ち…違……
言い返せない
だって…私の
マンコはこの部屋に
入ると同時に
グチョグチョに
とろけていたの
だから――


いいのよ それがメス穴として自然なことなんだから
私だって最初は戸惑ったわ
でも 一度 淫紋に身を任せると すぐに本当の自分に気づくのオスチンポ便器の素晴らしさに堕ちてしまうの
ぶぢゅん!
ぶぢゅッ!
ぶりゅッ!
ガクガク

身体中から漂うドロドロキンタマ汁のニオイ…♥
マンコからウンコ穴から口の中から常に垂れ流してる淫紋メスブタ独特ニオイ
ミサトがこのくっさい淫欲臭に発情してることも私だけは知ってるんだから♥

ほら…とっておきのチンカスタン壺キスしてあげる…♥
し…知ってる…？知ってるって…まさか…まさか…っ!?

そう　貴女が放課後
私の座った椅子の
ニオイに発情していたり
はぁ…はぁ…♥
どうしてこんなに
ニオイがするの…？
先輩のお尻が…
こんなにチンポ臭く
なっちゃうなんて…♥
はぁ
はっ
はぁ
はぁ
むわ
むわ
もじ
もじ
更衣室に忍び
こんで体操服を
嗅いでいたり
あの淫紋のせいだ…
淫紋師め…許さない…♥
絶対許さない…っ♥
すぅぅぅ…っ
んあ
くさっ
ドキ
ドキ
私が使った後のトイレの
中で淫臭オナニーして
いるのも全部知ってるわ
本当はミサトも
淫紋チンポ便器に
なりたいんでしょう？
ビクン
ビクッ
ビクッ
くさっ
くっさ
そんなのダメぇっ！
このドスケベウンコ臭で
イクのはわたひだけなのっ♥
先輩は…だ…誰にも
渡しゃにゃイいっ
♥
♥
♥
ガク
ガク
んほおぉっ♥♥♥
の…のぞみ先輩のウンコの
ニオイまでエロぃいっ♥
このままじゃ他の子も
先輩の淫紋体臭に発情
する牝豚になるぅうっ♥
イく
イグッ
ブシャッ
ブシャッ
ガク
ガク

だからいまさら
自分の本性を
隠さなくていいの
クス♥
ひっ…や…
ダメ…っ！
ひぃっ
だめっ
ガッ
ぼっ!!!
あなたは今から
『私と同じになりたい』
という望みを果たすのよ
トクン…
そんな…じゃあ
先輩も私より…
チンポの方が…？
トクン…
友情よりも性欲
愛よりも性欲
私なんかよりも
チンポに恋焦がれる
淫紋女になるの
当然よ♪
んっはあああ
あああっ！

処女喪失から何時間経っただろうか
いつの間にか私の身体には淫紋が施されすっかり輪姦の快楽を受け入れていた
んほおおっ♥おひっ♥チンポ…これがチンポぉっ♥
知らない男のキンタマせーえき便所になるのきぼぢいいいいっ♥
どう？私よりチンポの方が好きだって認める？
そ…それは…い…言えないっ！
わたひは…先輩が好き…あ…愛してるからぁ…っ♥
ビクンッ♥
ビクンッ♥
イグッ♥
イグッ♥
ゴプッ！
ドプッ！
ドプッ！
ビュッ！
強情ね　じゃあもし淫紋快楽に敗北宣言したら
貴女の大好きな私のケツ穴の中に溜めこんだ
くっさいオスザーメンをぶっかけてあげる♪
ぶっ♥ぶっ♥
ひっ…あぁあ…♥欲しい…それ…欲しいいいっ♥
負けましたぁあっ♥淫紋好きっ♥チンポ好きぃっ♥
アンタなんかよりもチンカスチンポを愛してるぅうっ♥
んふふ♥ホント最っっっ低♥
おっげぇえええっ♥
うげっ♥おぼぉええっ♥
くさ…ゲぼっ♥イぐ…っ♥オホぉおっ♥
おゲッ♥うげっ♥
ビクッ♥
ビクンビクッ♥
イッグゥゥゥゥゥ♥♥♥
オエッ♥
ラブッ!!

こうして淫紋肉便器に堕ちた私は
かつて私に告白してきた貧弱な男たちに謝罪した
ザワ…ッ
はぁ♥
はぁ♥
見て♥
犯して♥
あぁ…あの時はごめんなさい…♥
私より弱い男に興味がないなんて身の程知らずなことを言って…
じゅぽっ♥
ぐちゃっ♥
んぼっ♥
んぼぉっ！
んぶっ♥
おヒンポぉ…♥
どうか私のマンコ穴にみなさんのキンタマ汁中出ししてくださいいいっ♥
んぶっ♥
あっ♥ああっ♥
おチンポさまぁっ♥
中出しお願いしますっ♥
このとおり…
土下座でも何でもしますからっ♥♥
チンポ♥
チンポッ♥
ビクッ♥
ビクッ♥
ビクンッ♥
勘違い女が生チンポ様に無様に屈服するとこ見てぇえっ♥
淫紋マンコに孕ませせーえき排泄してくださいいいっ♥
んほおおっ♥
あぉおっ！
イク…イク…っ♥
イッくうぅぅ♥
ドプッ！
ドプッ！ゴプッ！

そして先輩が
卒業を迎えた日
私たちの間に
惜別の涙は
なかった
卒業おめでとう
ゴゴゴゴ
ゾクン♥
ゾクン♥
ゾクン♥
ゾクン♥
ちんぽ♥
ちんぽっ♥
入れて♥
入れて♥
もうこの学校で
ハメ穴になるのは
最後だから
今日は私だけを
犯してっ♥
何言ってるの
このクソビッチ！
ここのチンポは全部
私のブタマンコが
独占するんだからっ♥
さっさと学校から
消えて
惨めに野良チンポ
でも漁ってなさいよ！
トロォ…♥
トロォ…♥

互いに心の底から
罵倒するほど
軽蔑するほど
私たちは強く深く
共鳴し　同じ存在に
なっていく――
はぁ…はぁ…貴女
最低なクズ女に
なったわね…♥
私のチンポを次々
奪って…ホント
大っ嫌いよ…♥
はっ♥
んぁ♥
ぬちゃ♥
にちゃ♥
あんっ♥
私の愛を裏切って
変態女に堕として
また捨てていく…
死んでも許さない
…絶対忘れない
んだからぁ…っ♥
んぁあ…私も…
アンタなんか嫌い♥
んぁ♥

奥付

発行：我流痴帯
著者：ＴＡＮＡ
2023/12/31発行

e-mail: garyuh@tana00.sakura.ne.jp
URL: https://www.pixiv.net/users/1780304
X(twitter): @tana0111

印刷：しまや出版
未成年者の閲覧・購読ならびに
ＷＥＢへのアップロードを
禁じます